DAIHATSU

TanTo

Press Information

2013.10.03

TanTo CUSTOM

ダイハツ工業株式会社

本社:〒563-8651 大阪府池田市ダイハツ町1番1号
東京支社:〒105-0004 東京都港区新橋6丁目19番15号

本冊子に関するお問い合わせは広報・渉外室へ
TEL〈大阪〉072(754)3047 〈東京〉03(6430)8854

URL:http://www.daihatsu.co.jp

2013年10月発行

軽の本質をベースに新たな価値を付加し軽自動車の可能性を拡大

Profile

上田 亨　執行役員

1984年　ダイハツ工業（株）入社。
主にシャシー設計部でシャシー・ブレーキシステムの開発を担当。
2010年より「ミラ イース」プロジェクトの開発責任者を経て2012年から製品企画の担当役員となる。

2003年、それまでの軽自動車の「広さ」という常識を打ち破り、圧倒的 室内空間を実現した**初代タントは、「軽モアスペース」という新たなカテゴリーを創造**いたしました。
さらに2007年に発売した2代目タントはミラクルオープンドアという軽唯一の武器により、広さに加え、ダントツの使い勝手を備えました。タントが切り拓いた「軽モアスペース」というカテゴリーは、最近の他社新型軽自動車の投入などもあり、すでに主要カテゴリーとしての座を確立しております。この「軽モアスペース」というカテゴリーを創り上げたタントを今回、フルモデルチェンジいたします。

2代目タントが発売された2007年以降、ダイハツの軽自動車づくりはより一層の進化をしております。まずは、軽自動車の本質を一から徹底的に見直し、2011年に発売したミラ イースで**「低燃費」「低価格」を追求**いたしました。その後、2012年に発売したムーヴでは**従来の軽のレベルを超えた「基本性能の向上」を実現**し、さらに**スマートアシストに代表される「先進装備」を採用**するなど、軽自動車の本質に新たな価値を付加し、軽自動車の本流を極めると宣言いたしました。

今回のフルモデルチェンジでは、これらダイハツが歩んできた軽自動車づくりに加え、タントならではの魅力をより一層追求し、さらに**外板の樹脂化を実現**するなど大きな進化をいたしました。この樹脂化については、**開発期間の短縮化や造形の自由度拡大、製造方法変更による海外生産の変革**など様々な可能性を持っており、今後も積極的に他車種に展開することで、ダイハツのクルマづくりを変えていきます。

新型タントは、軽で唯一の魅力をそのままに、**「もっと軽にできること。」**のキーワードのもと、家族みんなで使うタントだからこそ、**家族みんなの使い勝手を隅々まで研究**し、さらなる利便性の向上はもちろん、デザインも一新いたしました。
さらに、**外板には樹脂パーツの採用や、クルマとしての基本性能向上、スマートアシストの採用など、安全装備も充実**させながら、**軽自動車の本質である「低燃費」「低価格」を、より一層進化**させました。

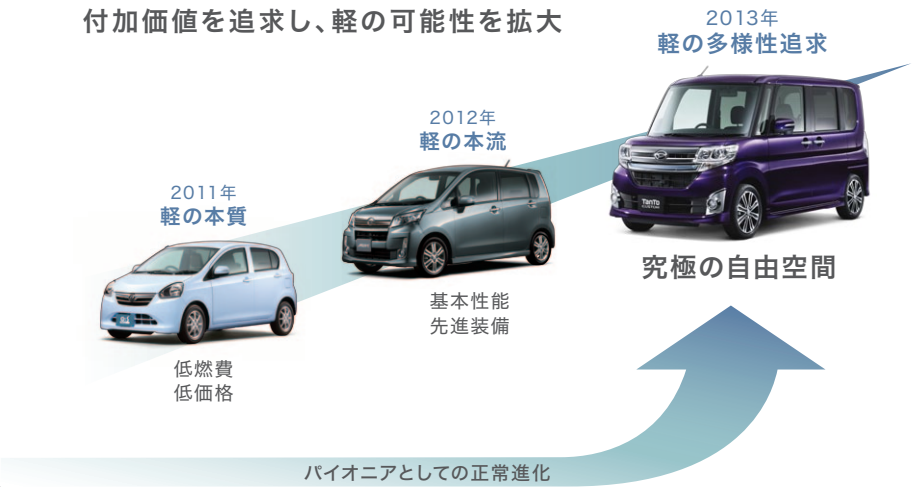
今後も、ダイハツは軽自動車の本質を磨き上げながら、車種ごとに求められる付加価値を追求し、軽自動車の魅力をより一層引き上げます。これからのダイハツのクルマづくりにご注目ください。

タント導入当時

小型車同等以上の広さを実現
かつ使い勝手を追求し、新市場を創造

ダイハツ軽自動車づくりの進化

軽の本質をベースに車両特性に合わせた
付加価値を追求し、軽の可能性を拡大



軽で唯一の武器はそのままに利便性を向上

～さらに外板樹脂化により空力や安全性など各種要件を進化～

Profile

片山 英則　エグゼクティブ・チーフ・エンジニア

1982年ダイハツ工業（株）入社
主にシャシー設計部で足回りの開発を担当。
その後、製品企画部にてBe-goの開発責任者を経て、2011年より新型タントの開発責任者を担当。

ダイハツ3本柱の1車種であるタントのフルモデルチェンジにあたり、**従来のタントで大変好評頂いている「ミラクルオープンドア」の使い勝手はそのままに**、このカテゴリーのパイオニアとして、さらなる利便性の向上はもちろん、タントに求められる付加価値とは何かを追求し、軽自動車の魅力を一層引き上げるべく、あらゆる改良を施しています。改良ポイントは下記の通りとなります。

まず、タント最大の魅力となる**「広々空間」「使い勝手」**については、**ミラクルオープンドアの継承**はもちろん、**助手席ロングスライド**と合わせ、**広大なフラットフロアを実現**することで、タントだけの魅力である**助手席側の大開口から荷物や自転車、ベビーカーの積み降ろしのしやすさが向上**しました。また、お客様が広さを実感するポイントである**「頭上空間」「後席空間」に徹底的にこだわり室内空間を設計することで、軽No.1の広さ、開放感を実現**しております。

また、**フード、フロントフェンダー、バックドアなどの外板に樹脂パーツを採用**することで、新型タントでは、造形の自由度拡大を活かして、**バックドアとリヤスポイラーの一体成形を実現**し、**樹脂化による軽量化**はもちろん、**部品点数削減による低コスト化**、また**空力性能の向上**などに寄与しています。樹脂化によってこれら様々な要件を大幅に進化いたしました。

「登録車からお乗り替えのお客様にも満足していただきたい」この思いで開発したタントは、基本性能を徹底的に見直し、ムーヴで採用した**「ファン＆リラックスドライブ コンセプト」を展開**し、足回りを含めあらゆる箇所を徹底的に改良することで、**安心感のある走りを実現**しています。静粛性についても**ワンランク上の静かさを目指し開発した結果、上質感のある快適な室内空間を実現**いたしました。
また、燃費性能については、28ｋｍ/ℓの低燃費を実現し、全車エコカー減税「免税」対象となっています。デザインについても**タントは立体的な造形の中に「広さ・使いやすさ・親しみやすさ」を表現**しており、**タントカスタムは圧倒的存在感・最上級デラックス空間をコンセプトに大型メッキパーツや動きのある造形で迫力感を演出**し、タントとは大きく違った印象のカスタムスタイルを実現しています。

今回のタント・タントカスタムは軽で唯一の魅力を継承しながら、様々な進化により大きく生まれ変わりました。モアスペースのパイオニアの進化にふさわしい一台となり、皆様に自信を持ってお届けできる車になっております。

フルモデルチェンジにおけるポイント

① **ダントツの使い勝手**
家族みんなの使い方を徹底的に追求

② **軽No.1の広々開放感**
広さを感じるポイントにこだわった

③ **外板樹脂化**
軽量化、空力、安全性の進化

④ **基本性能・安全装備**
登録車ユーザーも満足

⑤ **28.0km/ℓの低燃費**
全車「免税」対象

「広さ」「使いやすさ」「親しみやすさ」
三拍子が揃ったタント
TanTo

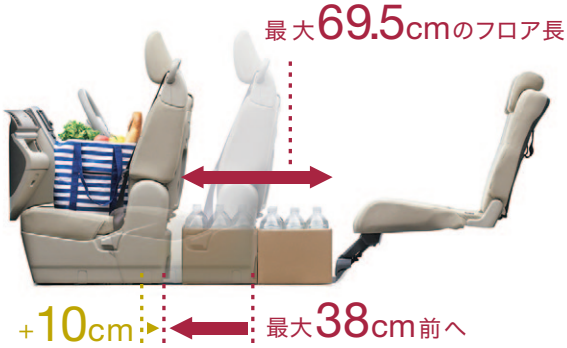
「圧倒的存在感」「最上級デラックス」
迫力感と高い質感のカスタム
TanTo CUSTOM

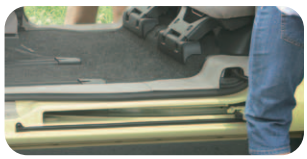
ミラクルオープンドア＆助手席ロングスライド＆両側パワースライドドア※1でダントツの使い勝手を実現

助手席ロングスライドで圧倒的大空間を実現

助手席のスライド幅を従来よりも10cm伸ばし38cmのロングスライドを実現。さらに後席のヒンジ部分をなくして、フロアをフラットにすることで、リヤシート前に広大なスペースを確保しました。最大69.5cmの広いフロアには、A型ベビーカーを折りたたまずそのまま積載可能。さらに大型の段ボール箱やビールケースなどを積む事ができます。また、観葉植物など背の高い植木なども積載可能です。
大きな荷物もミラクルオープンドアと助手席ロングスライドの合わせ技による広大な間口からラクラク積み降ろしができます。

フラットな広いフロアでダントツの使い勝手





シートスライド用レールを
フロア下に埋め込み、後席下の
出っ張り部分を抑え、
広くてフラットなフロアを実現

ミラクルオープンドア＋助手席ロングスライドで使い勝手がさらに向上

ピラーをドアに内蔵したミラクルオープンドアは、軽で唯一の使い勝手を実現。その優れた利便性は多くのお客様の支持を得ています。助手席側開口幅と合わせて148cmの大開口により、眠っているお子様の乗せ降ろしや買い物袋の前後席への積み分けなどがラクに行えます。

ミラクルオープンドアのうれしいポイント

ドアのすぐ横で、最小限の動きで
前席・後席のどちらにも自在に
積み込み可能

重くて大きなチャイルドシートの
乗せ降ろしや着脱も
開口部が広いからラク

助手席のお菓子やおもちゃを後席の
お子様に渡すときも、真ん中をさえぎる
ものがないからスムーズに手渡し

長尺物も横から積み込めるので、
趣味のスノーボードなどの
積み込みに便利

※1：G、G"SA"、カスタムRS、カスタムRS"SA"に標準装備。X、X"SA"、カスタムX、カスタムX"SA"にメーカーオプション。

両側パワースライドドアで狭い場所での乗り降りもラクラク

電子カードキーや運転席スイッチなどでラクに開閉できるパワースライドドアを両側に採用。狭い場所でもスライドドアなら、横の車や壁とドアをぶつける心配がありません。また、イージークローザー付なので、半ドアの心配がありません。挟み込み防止機能やチャイルドプロテクションなど安全性にも配慮しています。

左右どちらからでもお子様を安心して
乗り降りさせてあげられます。

4つの方法でワンタッチ開閉

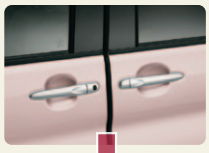
電子カードキー

運転席スイッチ

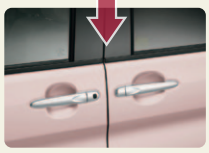
インナードアハンドル

ドアアウターハンドル

自動で全閉する イージークローザー※2



半ドア状態



全閉状態

万一の時でも安心なセーフティ機能

開閉時に一定以上の力が
加わるとドアが反転し、止まる
挟み込み防止機能

室内からドアが開け
られないようにする
チャイルドプロテクター

ドアが開いていること
を後方に知らせる
反射シール

お客様が広さを感じるポイントを押さえた、軽No.1※3の広々空間

お客様が広さを感じるポイントは、「頭上空間」と「後席空間」。だからヘッダ距離を12cm、フロントヘッドクリアランスを2cm延長しました。
フロント/リヤヘッドクリアランス、前後乗員間距離、ヘッダ距離は軽No.1※3です。

着座位置が最適だから 運転席への乗り降りもスムーズ

タントの運転席は、着座地上高が67.7cmとなっており、これは女性の約95%がストレス無く乗降できるようになっています。そして、運転席シートリフターで着座位置を3cm高くすれば、クラストップの見晴らしを実現。毎日使うものだから、乗り降りのしやすさにもこだわりました。また見晴らしのよさにより、安心して運転を楽しむことができます。

※2：X、X"SA"、G、G"SA"、カスタムX、カスタムX"SA"、カスタムRS、カスタムRS"SA"に標準装備。L、L"SA"にメーカーオプション。※3：2013年10月3日現在。ダイハツ調べ。

使用シーンを徹底的に研究し、
使いやすさを追求したアイテムを装備

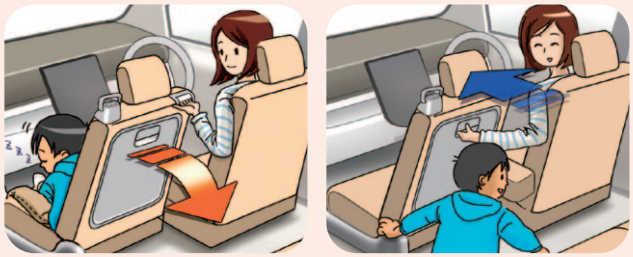
助手席を自在に動かせる助手席シートバックレバーを軽初採用

助手席シートバックレバーの採用で、より一層室内の使い勝手が向上。助手席は外側からでも、運転席からでも後席からでも自在に動かす事が可能に。

外側から操作

助手席シートバックを動かして、大きな荷物もラクに積み込み可能

運転席から操作

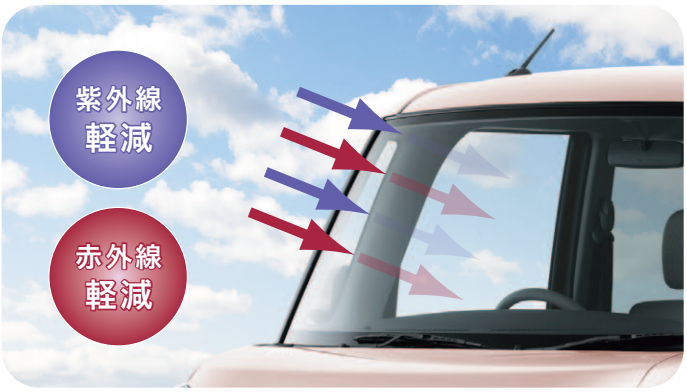


隣で寝ている子供のシートをそっと倒す　後ろに乗り込む家族の為に、通路を広げる

家族みんなで使うから、みんなの使いやすさを徹底的に追求して設計

家族を日差しから守る為、リヤドアトリム内にサンシェードを設定。使わない時は収納ができ、使用中も落下の心配がありません。また、フロントウインドゥにはＩＲ＆ＵＶカットガラスを採用し、紫外線だけでなく、暑さを感じる主な原因である赤外線をカットし、太陽光エネルギーを半減。日焼け防止だけでなく、車内の温度上昇防止にも効果的です。

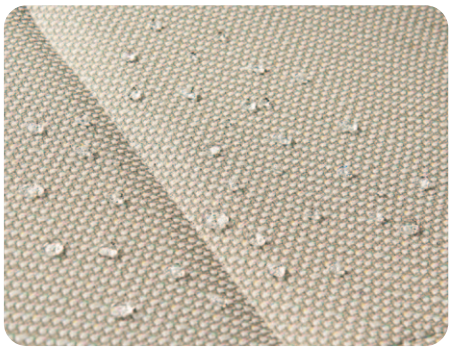
格納式リヤドアサンシェード



ＩＲ＆ＵＶカットガラス（フロントウインドゥ）

助手席シートバックテーブル

安定感のある深型テーブルで
飲み物を置く時にも安心。



撥水シート※

飲み物がこぼれてしまっても、
さっと拭き取れるので、安心です。

※L、L“SA”、X、X“SA”、G、G“SA”に標準装備。

車速感応式オートパワードアロック

一定の車速に達すると自動的に全ドアがロックされ、ロックし忘れを予防します。また、Ｐレンジに入れると自動でアンロックされます。

助手席乗降グリップを採用し、乗り降りのしやすさを向上

大開口からグリップを持ちながら、体をかがませることなく乗り降りできるやさしい設計。あらかじめ助手席を前にしておくことで、腰掛けるように座席に座る事が可能。後席への乗り降りをスムーズにします。

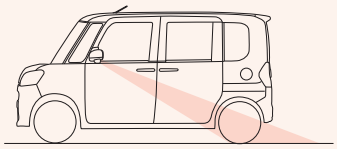
周りを見渡せるから運転しやすい

車体のすぐ近くにいる、身長1mの子供が見えます。

自然な運転姿勢で、車両の周囲30cm圏内の1m高さのポール(6歳児の身長相当)が直接目視できます。

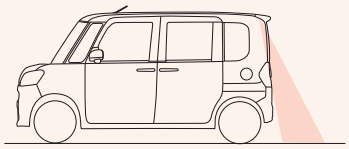
サイドと後ろを見やすくします。

サイドアンダーミラー
(助手席)



運転席から見えにくい左後輪あたりを映し、幅寄せをサポートします。

リヤアンダーミラー(室内付)
[G"SA"、G、X"SA"、Xに標準装備]



車両真後ろを映し、死角を減らすことで、バック駐車時の不安を軽減します。

どんなときにも自在に対応するシートアレンジ

荷室の積みやすさや多彩なシートアレンジを可能にしているのは、左右独立してスライド&格納が出来るリヤシート。使用シーンに合わせて、レイアウトを自在に変更できるので、使い方の幅が広がります。

助手席を前倒し＋左リヤシート格納

助手席を前倒し＋左右リヤシート格納

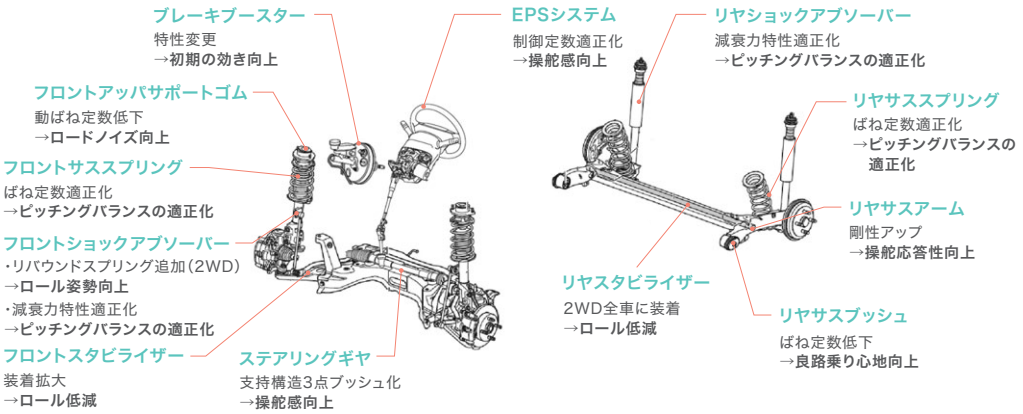
左リヤシート格納

●写真のラゲージマットはディーラーオプション。

「ファン＆リラックスドライブ コンセプト」で軽の走りを変え、安心・快適な乗り心地と上質な室内空間を実現

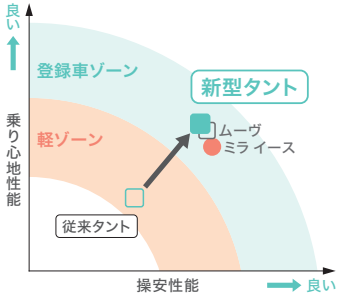
足回りの徹底改良により高速走行でも安定した走りを実現

背高ワゴンの弱点となる高速走行時やカーブ時のふらつきを抑制するために、フロントスタビライザーの採用グレード拡大のほか、2WD全車にはリヤスタビライザー採用、フロントショックアブソーバーのリバウンドスプリング設定などによりロール剛性を大幅にUPさせ、安定した車体姿勢の維持を実現しました。さらに、基本となるロール剛性をUPさせたことにより、サススプリングのばね定数を見直すとともに、サスブッシュ類含め、あらゆる箇所を徹底的に改良し、通常走行から高速走行まで高い操縦安定性と快適な乗り心地を実現しています。また、フロントブレーキには13インチベンチレーテッドディスクを全車に採用し、様々なシチュエーションで安定した制動力を発揮します。



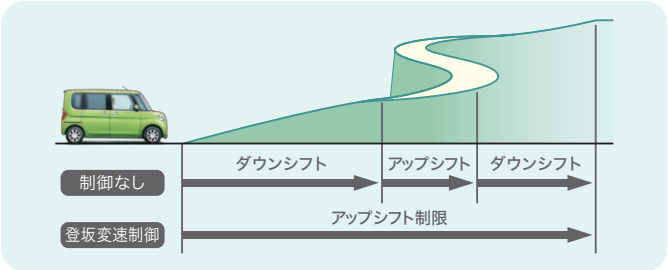
登録車並みの操縦安定性・乗り心地を実現

【操安性・乗り心地】（NA車）



エンジン制御の改良により坂道でも余裕のある走り

アクセル開度や車速により登坂路と判定すると、ＣＶＴ制御によりエンジン回転を高回転に維持し、駆動力を確保。坂道でもスムーズで軽快な走りを実現しています。



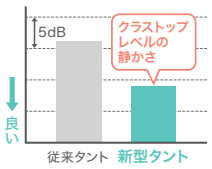
始動から高速域まで高い静粛性により、上質な室内空間を実現

各部への徹底した対策を実施することで、軽自動車トップ、小型車並みの静粛性を実現。特にエンジン始動時や停止～緩やかな加速、高速巡航時などお客様が体感しやすいシーンでの静粛性を向上させました。

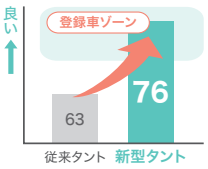
【従来タントからの改良点】

【NV性能】

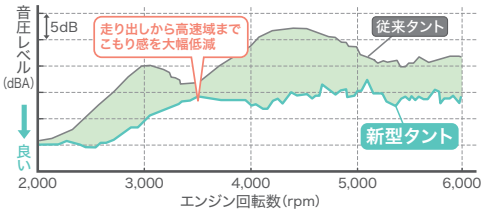
〈エンジン始動時のクランキング音（dB）〉



〈会話明瞭度指数（%）〉



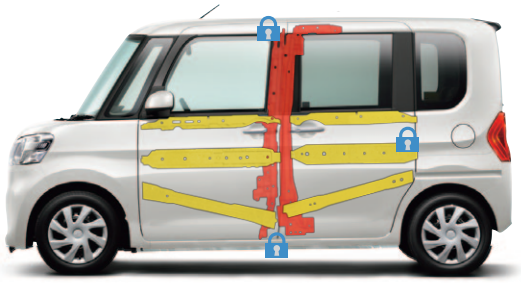
〈マフラー容量拡大などによる排気音低減〉



ピラーインドアにより安全性を確保しながら
スマートアシストなどにより予防安全をさらに進化

ピラーインドアはピラーをドアに内蔵し、高い安全性を確保

走行中は、ピラーを内蔵したドアを閉めて高い安全性を確保。乗降時は、ピラーが左右に開いてピラーが無くなる「ミラクルオープンドア」。フロントドア後端部とリヤスライドドア前端部に内蔵されたピラーは、通常鋼板の3倍以上の強度を持つ「超高張力ハイテン材」を使用。フロントドアの上下と、リヤスライドドアにロックを配置し、ボディとしっかり結合することで、ドアがピラーの役割を果たし、ピラーのある運転席側と同等以上の強度を確保しました。さらに、フロントドア、リヤスライドドアにインパクトビームを配置。乗員への衝撃を緩和します。



■写真は補強箇所を説明するために合成、着色したものです。
ドア内蔵ピラー部分　通常補強部分　ドアロックの配置

スマートアシスト搭載の“SA”グレードを全グレードに設定 エマージェンシーストップシグナルを全車に採用

スマアシ 衝突回避支援システム

低速域衝突回避支援ブレーキ機能、誤発進抑制制御機能、先行車発進お知らせ機能、VSC&TRCの4つの機能を備えた「スマートアシスト」を全グレードに設定。さらに急ブレーキの際にハザードランプを高速で点滅させる「エマージェンシーストップシグナル」を全車に採用し、予防安全性を向上させました。

もしもの時に頼りになるスマートアシスト

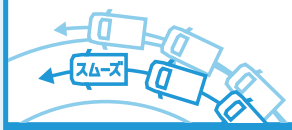
止まるをアシスト

低速域衝突回避支援ブレーキ機能

飛び出さないをアシスト

誤発進抑制制御機能

すべらないをアシスト



VSC & TRC

気づくをアシスト

先行車発進お知らせ機能

レーザーレーダー

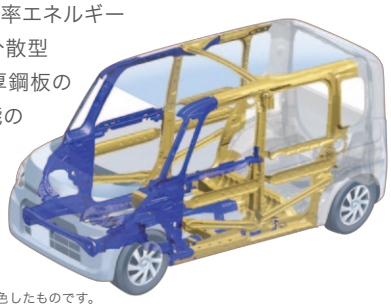
フロントグリル内に搭載したレーザーレーダーで前方の障害物を検知し作動。

後続車への注意喚起を行うエマージェンシーストップシグナル

60km/h以上で走行中に強くブレーキを踏み込んだ場合、ブレーキランプの点灯と同時にハザードランプが自動で高速点滅し、後続車に注意喚起を行います。

衝突安全ボディ〈TAF〉で、衝撃を効率よく吸収・分散

フロントサイドメンバーを高効率エネルギー吸収構造にすると共に、衝撃分散型ボディ構造、高張力鋼板や差厚鋼板の採用などにより、衝撃吸収性能の向上や強固なキャビンの実現と軽量化を実現しています。

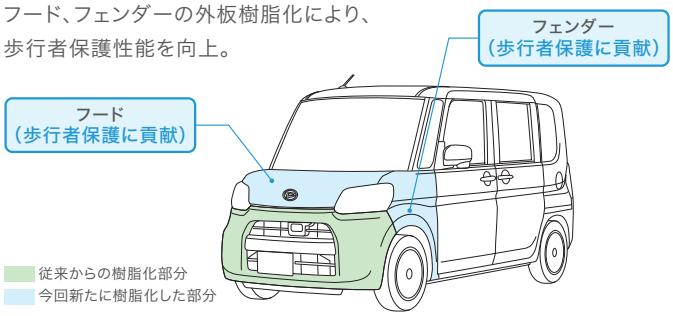


：前面衝突　：側面衝突

Photo：衝突安全ボディ〈TAF（タフ）〉。
■写真は補強箇所を説明するために合成、着色したものです。

外板樹脂化により歩行者保護性能を向上

フード、フェンダーの外板樹脂化により、歩行者保護性能を向上。



従来からの樹脂化部分
今回新たに樹脂化した部分

シートベルト締め忘れ警告灯・警告音

シートベルトを装着し忘れた場合に、インジケーター表示で警告します。運転席側はメーター右側に、ダイハツ軽初採用となる助手席側は左側に表示されるため、とても見やすいです。

カーテンシールドエアバッグを設定

全車標準のデュアルSRSエアバッグに加え、側面からの衝突に備えて、乗員の腰部を保護するSRSサイドエアバッグ（運転席/助手席）※1と、乗員の頭部を保護するSRSカーテンシールドエアバッグ（前後席）※2を設定しました。

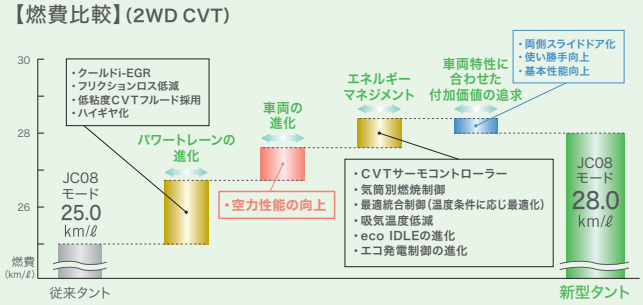
※1:カスタムRS、カスタムXに標準装備。G、X、Lにメーカーオプション（いずれも“SA”含む）。
※2:G、カスタムRSにメーカーオプション（いずれも“SA”含む）。

進化したe:Sテクノロジーの搭載や圧倒的な空力性能で低燃費を実現。全車エコカー減税「免税」レベルを達成

e:Sテクノロジー搭載
＋
圧倒的空力性能

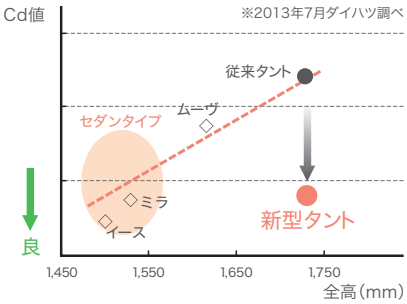
28.0 (2WD NA) km/ℓ

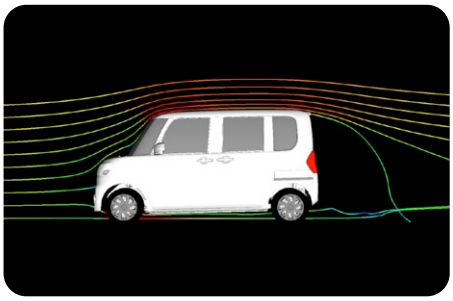
JC08モード 走行燃費（国土交通省審査値）



樹脂パーツの採用によりクラスを超えた圧倒的な空力性能を実現

従来のタントに対して約10%の空気抵抗を低減。全高の高いスペース系トップの空力性能を実現。フロント、リヤ、フロア下のそれぞれに改良を行い、風の乱れを抑制。風の流れをスムーズにすることで、空気抵抗を低減し、ミラ並みのCD値を実現しました。空力性能の向上により、低燃費に貢献するのはもちろん、高速走行時の直進安定性も向上させました。





Aピラー形状の最適化

Aピラーの形状工夫により、風の乱れを縮小

樹脂化により、バックドアとリヤスポイラーの一体成形を実現

スポイラー一体のバックドアにより車両後方の風の流れをスムーズ化

空力パーツ採用

●フロントスパッツ ●リヤフェンダーライナー ●フロア下フィン

ターボエンジン搭載車の燃費向上により全車でエコカー減税「免税」レベルを達成

グレード	駆動方式	燃費(km/ℓ)	エコカー減税
L、L“SA”	2WD	28.0	免税
	4WD	27.0	
X、X“SA”	2WD	28.0	
	4WD	25.8	
G、G“SA”	2WD	28.0	
	4WD	25.8	
カスタム X、カスタム X“SA”	2WD	28.0	
	4WD	25.8	
カスタム RS、カスタム RS“SA”	2WD	26.0	
	4WD	24.6	

圧縮比向上（9.0 ➡ 9.5）

燃焼室形状の最適化により、ノッキングを抑制し、圧縮比を9.0から9.5にアップして燃焼効率を向上させました。

DVVTの採用

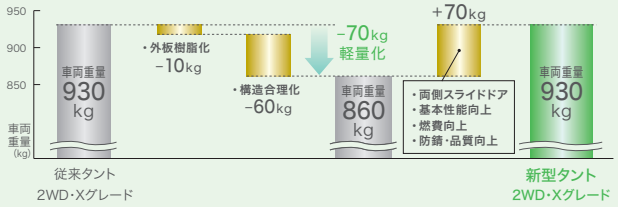
DVVT（可変バルブタイミングシステム）の採用により、バルブ開閉タイミングを最適化し、内部EGRを増加させてポンピングロスを低減しました。

外板樹脂化や骨格合理化による軽量化効果により、使い勝手や走行性能を大幅に向上しながら、低燃費化を実現

ミラクルオープンドア+両側スライドドアによる圧倒的な使い勝手の実現や、走行性能の大幅な向上など、車としての魅力を一層向上しながら、低燃費を達成するために、徹底的に車両の軽量化に取り組みました。外板の樹脂化や骨格の合理化により軽量化を実現。両側スライドドアや走行性能向上による質量の増加にもかかわらず、従来同等の車両重量を維持しています。

【軽量化】

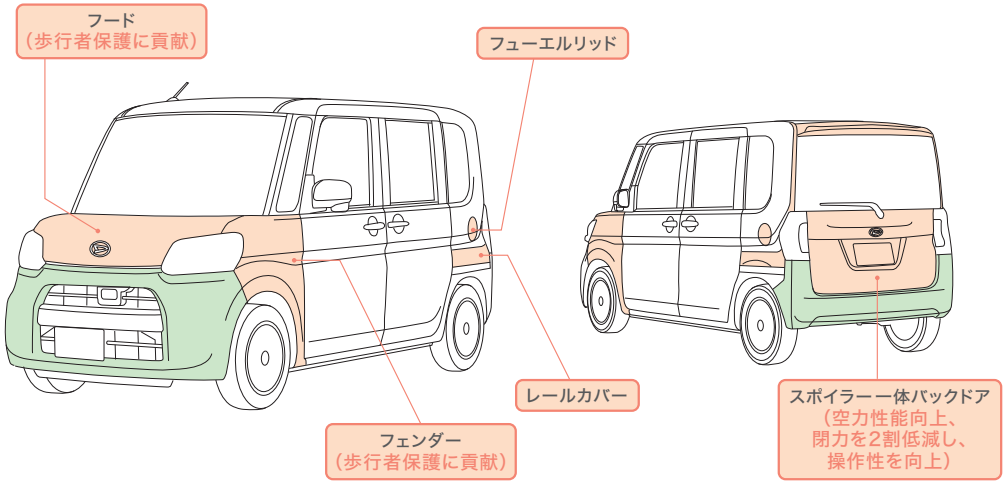
外板樹脂化、骨格構造合理化による軽量化効果により、商品性・基本性能を大幅に向上しながら、従来同等の車両質量を維持。



外板樹脂化による軽量化

フード、フロントフェンダー、バックドア、フューエルリッド、レールカバーを樹脂化することで、約10ｋｇの軽量化を実施。温度条件によって変形が生じる可能性がある樹脂パーツの採用について、様々な温度条件での試験を実施し、変形条件などの知見を積み重ねることで、最適な材料、加工方法などを開発いたしました。

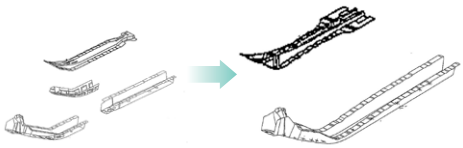
従来からの樹脂化部分
今回新たに樹脂化した部分



図面を一から見直し構造合理化

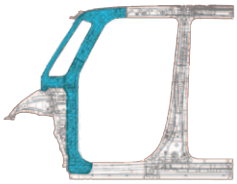
骨格部材の配置見直し、構成部品を可能な限りストレート化することによる補強部品の削減、高張力鋼板の適正配置などにより、軽量化と強度・剛性を両立。

【フロントサイドメンバーの合理化】

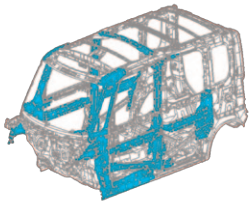


従来タント（8部品/台）　新型タント（4部品/台）

【A、Bピラー補強構造合理化】



【高張力鋼板の最適配置】



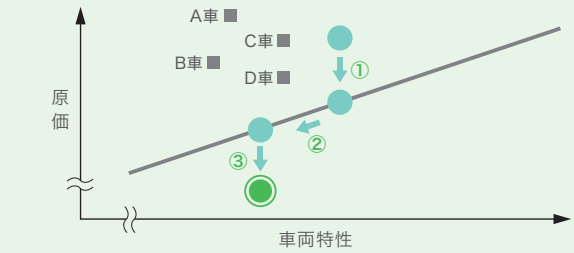
徹底的な低コスト化活動を継続して推進

設計素質向上の観点で、品質面・原価面で最も素質の良い図面を追求する低コスト化活動や買い方見直しなどの調達改革を継続して実施することで、低コスト化を実現。原価低減を行ったうえで、車両特性にふさわしい商品力を追求することで、商品としての魅力を向上させながら、お求めやすい価格を実現しました。

① 設計素質の向上
② 車両特性に相応しい仕様の追求
③ 調達改革

部品軸での低コスト化活動

【低コスト化活動】



みんなが乗りやすい親しみのある「タント」

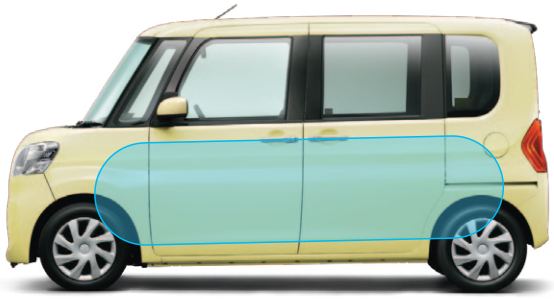
TanTo

Exterior

親しみやすさそのままに
立体造形で質感を向上

親しみやすいタントのイメージはそのままに、立体的な
ノーズまわりとバンパー造形で質感を向上。
ワイドなフロントグリルで幅広感を表現しています。

バックドアレリーフとリヤコンビランプをリンクさせワイド感を表現。
樹脂バックドアならではの造形としてルーフエンドスポイラーと
ライセンスガーニッシュを一体化し、すっきりとした印象に。



メリハリのある凸凹で丸みのあるドア断面で高い質感を表現。立てたAピラーと
前後に長く見せるキャビンテーマを強調するシャープなキャラクターラインを
設定し、家族みんながゆったりすごせる広いキャビン空間を表現。

Interior

広さ、使いやすさ、親しみやすさの三拍子を表現

フラットなインパネ上面により広さを表現。横長のセンターメーターをインパネ
遠方に配置し、広々感と見やすさを向上。助手席前のちょい置きトレイや、
運転席前のアッパーボックスなど使い勝手にも配慮。

丸みを持たせたドア断面により親しみを表現しつつ、ポケットにも使える
プルハンドルなど使いやすさも向上。デッキサイドトリムまでつなげる
オーナメント形状で広々感を表現。

広々空間、見やすさを両立したセンターメーターを採用

視点移動時間を短くして、メーター表示を見やすくするために、メーター内の見やすい場所に重要度の高い表示（スピード、シフト表示、時計など）を
配置しました。また、文字サイズも約10％拡大する事で、認識時間を短縮し、見やすいメーターを実現しました。

ポイント1 見やすいエリアに配置！

ポイント2 焦点を合わせやすい
遠方に配置！

ポイント3 重要な情報を見やすい
エリアに大きな文字で表示！

ファーストカーにも匹敵する存在感と先進感のある「タントカスタム」

TanTo CUSTOM

Exterior

圧倒的存在感を表現した堂々豪華なスタイリング

大型グリル、LEDヘッドランプ、LEDクリアランスランプで先進感と存在感を表現。大型フォグエスカッションと横長のロアグリルで幅広感と安定感を表現。

大型リヤスポイラーやLEDリヤコンビランプとバックドアガーニッシュで存在感を表現。

RSグレードは、イルミネーショングリルと15インチの切削アルミホイールが最上級感を表現。

Interior

最上級のデラックス空間を表現

大型3連センターメーターとピアノブラック＆シルバー加飾のインパネセンター部により上級感を表現。ステアリングは円形ホーンパッドとシルバー加飾スポークで質感を向上。

専用表皮を使用した大型のソファ風ベンチシートがデラックス空間を演出。ピアノブラック加飾＆ファブリック巻きアームレストで最上級感を演出。

タント カラーバリエーション（10色） ★メーカーオプション

New ファイアークォーツレッドメタリック〈R67〉

ポジティブなエネルギーを強くもち、「活性化を高め、可能性を開花させる」という意味を持つファイアークォーツの上質なイメージを表現

コットンアイボリー〈T19〉 / マスカットグリーンメタリック〈G51〉 / ファインブルーマイカメタリック〈B67〉

プラムブラウンクリスタルマイカ〈R59〉★ / ライトローズマイカメタリック〈T22〉 / パールホワイトⅢ〈W24〉★ / ホワイト〈W09〉 / ブライトシルバーメタリック〈S28〉 / ブラックマイカメタリック〈X07〉

タント カスタム カラーバリエーション（7色） ★メーカーオプション

New ナイトシャドーパープルクリスタルメタリック〈P17〉★

カスタムの雰囲気に合う夜の帳をイメージ。夜の闇を感じさせる重厚感の中に光輝材によるクリスタル感が合わさりラグジュアリーな雰囲気を演出。

New ファイアークォーツレッドメタリック〈R67〉 / プラムブラウンクリスタルマイカ〈R59〉★ / パールホワイトⅢ〈W24〉★ / ブライトシルバーメタリック〈S28〉 / タングステングレーメタリック〈S38〉 / ブラックマイカメタリック〈X07〉

スマートフォン連携ナビや大型後席モニターの採用など、車内エンターテイメントも充実

スマートフォン感覚の操作で使いやすいナビシステム（L、L"SA"を除く全車にメーカーオプション）

6.2インチディスプレイのスマートフォン連携ナビゲーションシステムを採用。フリック操作やピンチイン/ピンチアウトといったスマホ感覚の操作に対応し、簡単で快適に使用できます。

■ピンチイン

■ピンチアウト

DVD・CDの再生、携帯オーディオとの連携など幅広いニーズに対応

AUX・USBに加え、Bluetooth® による無線接続にも対応し、携帯オーディオやスマートフォンとつないで音楽再生を楽しむ事ができます。また、DVDやCDの再生も可能で車内でのエンターテイメントがより一層広がりました。Bluetooth® 無線接続によるハンズフリー通話やワンセグTV視聴、バックモニターによる駐車サポートにも対応し、便利・快適・安心機能が満載です。

バックモニター機能

バックカメラ

ガイドライン表示

大型後席モニターや軽では純正初採用となる8インチメモリーナビなどで車内みんなが楽しいドライブ

快適な乗り心地で長距離のドライブもなんなくこなせるタントだから、車内のエンターテイメントも家族みんなで楽しめるように、10.2型の後席モニターをディーラーオプションで設定しました。
ルームミラーへの映りこみのない新型タント専用設計で、後席の子供も映画やアニメを見ながら長時間のドライブを家族みんなで楽しめます。

ディーラーオプション

後席モニター
（天井吊り下げ式）

ミニバンなどで人気の8インチメモリーナビを軽自動車で純正初採用（2013年10月3日現在。ダイハツ調べ。）

ディーラーオプション

ディーラーオプションながら車両の開発段階から密接なコミュニケーションをとり開発することで、新型タントにぴったりの一台となっています。7型ナビ比約1.43倍の大画面は地図の確認はもちろん、DVDやTV鑑賞など車内でのエンターテイメント性をより一層広げます。

純正ナビ装着用アップグレードパックでお買い得な車内エンターテイメント

メーカーオプション

魅力あるダイハツ純正ナビゲーションをもっと便利に快適にお使いいただく為に、人気アイテムをリーズナブルにセットした純正ナビ装着用アップグレードパックをご用意しました。

ステアリングスイッチ※

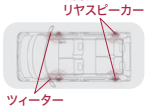
手元操作で安心
ハンドル左側に配備。音量、選局/選曲、モード切替が可能。

バックカメラ

後方確認で安心
タントは、ダイハツの中で最もバックカメラの装着率が高い車種です。

6スピーカーパック

スピーカー増設で快適
16cmリヤスピーカーとツィーターが増設されます。



後席モニター用ハーネス

更なる快適をプラス
後席モニター（天井吊り下げ式）を装着するために必須となります。
（ハーネスは製造ラインで配線済みの状態となります。）

※ステアリングスイッチ対応のナビゲーションは、「8インチメモリーナビ」と「ワイドエントリーメモリーナビ」の2機種になります。14年モデル（2013年12月発売予定）から、全ナビゲーションでステアリングスイッチ対応となります。

メーカー希望小売価格

シリーズ	グレード	エンジン	駆動方式	トランスミッション	スマートアシスト	メーカー希望小売価格	エコカー減税
タント	L	NA車	2WD	CVT	–	1,170,000円(消費税抜き1,114,286円)	免税
		NA車	4WD	CVT	–	1,291,000円(消費税抜き1,229,524円)	
	L“SA”	NA車	2WD	CVT	○	1,220,000円(消費税抜き1,161,905円)	
		NA車	4WD	CVT	○	1,341,000円(消費税抜き1,277,143円)	
	X	NA車	2WD	CVT	–	1,300,000円(消費税抜き1,238,095円)	
		NA車	4WD	CVT	–	1,421,000円(消費税抜き1,353,333円)	
	X“SA”	NA車	2WD	CVT	○	1,350,000円(消費税抜き1,285,714円)	
		NA車	4WD	CVT	○	1,471,000円(消費税抜き1,400,952円)	
	G	NA車	2WD	CVT	–	1,410,000円(消費税抜き1,342,857円)	
		NA車	4WD	CVT	–	1,531,000円(消費税抜き1,458,095円)	
	G“SA”	NA車	2WD	CVT	○	1,460,000円(消費税抜き1,390,476円)	
		NA車	4WD	CVT	○	1,581,000円(消費税抜き1,505,714円)	
タント カスタム	X	NA車	2WD	CVT	–	1,470,000円(消費税抜き1,400,000円)	免税
		NA車	4WD	CVT	–	1,591,000円(消費税抜き1,515,238円)	
	X“SA”	NA車	2WD	CVT	○	1,520,000円(消費税抜き1,447,619円)	
		NA車	4WD	CVT	○	1,641,000円(消費税抜き1,562,857円)	
	RS	TC車	2WD	CVT	–	1,580,000円(消費税抜き1,504,762円)	
		TC車	4WD	CVT	–	1,701,000円(消費税抜き1,620,000円)	
	RS“SA”	TC車	2WD	CVT	○	1,630,000円(消費税抜き1,552,381円)	
		TC車	4WD	CVT	○	1,751,000円(消費税抜き1,667,619円)	

■北海道地区の2WD車は10,500円高(税込み)。価格にはリサイクル料金は含まれません。